

木造都市研究会 木愛の会 主催

木造都市のルネッサンス

木の連歌

シリーズ part16

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏にはじまり、武藤隆氏、田中英彦氏、鵜飼哲矢氏、清水秀丸氏、藤岡伸子氏、東海林修氏、米澤貴紀氏、松田和浩氏、山崎真理子氏、古川忠稔氏、関本竜太氏、村上心氏、深尾精一氏、渡邊須美樹氏と「木と建築」に関わる多くの優れた建築家や研究者をお招きしてきました。第16回目となる今回は、研究・設計と多くの建物設計に関わっておられる太幡英亮先生、豊橋を拠点に住宅設計を手がける佐々木啓芳先生にご講演頂きます。学生・会員外の方を含め、是非ご参加ください。

代表世話人 清水秀丸（椋山女学園大学）

2020年9月10日（木）
18:00～19:00

web 開催 (Zoom)
参加申込者に ID 等を連絡

参加申込先 木愛の会事務局
kiainokai@gmail.com

定員 30名（申込期限：9月1日）
参加費 学生・会員：無料 一般：1000円

タイムスケジュール

17:50 受付開始
18:00-18:20 太幡英亮先生講演会
18:20-18:40 佐々木啓芳先生講演会
18:40- ディスカッション

（太幡先生ご経歴）

名古屋大学准教授。専門は建築計画学、建築設計。人間の身体・心理・行動と空間の関わりをテーマに研究や設計のプロジェクトを展開し、地域産木材を使ったデザインに取り組んでいる。

（佐々木先生ご経歴）

（有）住マイル代表。施工もできる設計事務所として活動中。ヨーロッパ各国を放浪。帰国後、設計事務所での勤務を経て2005年独立。木造住宅を中心に健康的な住宅にこだわって設計活動を展開中。

太幡 英亮氏

名古屋大学 工学研究科 准教授

ローテク・ローコスト・ローカーボン
地産の杉・桧による羽目板建築たち

（主旨）住宅・オフィス・公共施設、床・壁・天井・外装、新築にもリノベにも使える、汎用的で身近で贅沢な素材羽目板の魅力とは？

佐々木 啓芳氏

有限会社住マイル 代表

笑顔になれる、
木を活かした住まいを創るために

（主旨）素材や工法に悩みながらも、笑顔になる建物をめざし住宅の設計をしてきました。木愛の会での学びや人との出会いによって、新たな事にチャレンジしながらより良い住宅を目指しています。

